

第 11 節 TQM推進室

県立 4 病院では、経営改善の取組みだけではなく、より質の高い医療を提供することを目的として、令和元年度から各病院に TQM推進室が設置された。

TQMとはトータル・クオリティ・マネジメントの略で、多角的視点から現状のモニタリング・評価・分析を行い、病院職員全体で改善活動を推進していくため、TQM推進室において、指標の設定、モニタリング、改善提案などを実施している。

<人員>

6名

政策医療企画室長（TQM推進室長） 高橋司

看護部長 福山康恵

薬剤部長 中島宏

療養援助部長 塚本哲司

医療安全管理室主幹 前原みゆき

医事・経営担当主査 川渕浩文

<TQM推進だより>

令和 2 年度は発行なし。

<定例会議>

年 3 回の定例会議を開催。2 つの検討テーマについて、他の類似精神科病院と QI（クオリティ・インディケーター）の比較を行い、課題を検討した。検討の結果、特に取り上げるべき課題はなかった。

<検討テーマ>

(1)多職種チーム医療の推進

○QI 指標

ア 入院 3 か月以内の退院率

イ 入院患者満足度

ウ クリニカルパス使用率

エ 転倒転落レベル 2 以上の発生率

(2)地域関係機関との連携強化

○QI 指標

ア 退院後 3 か月以内の再入院率

イ 紹介率

ウ 逆紹介率

<病院長への提言>

取組状況を報告するとともに、全国自治体病院協議会「医療の質と評価公表事業による指標」において、全国平均を下回った数値について、来年度以降に改善できるよう進言した。